

社協だより

第33号

2021 11



三珠中1年生 車いす体験



災害ボランティアセンターの運営



市川南中1年生 手話講座



市川小4年生 手話講座



社会福祉法人 市川三郷町社会福祉協議会

ホームページ

<http://www.im-shakyo.sakura.ne.jp>



スマートフォンで読み込むとHPへアクセスできます

食品の寄附を募集しています

社協では、ご家庭で眠る食品を募集し、町内で食糧支援を必要とする世帯にお届けする「フードドライブ活動」を行っています

《ご寄附いただきたい食品》

- お米（精米前でも可）
- カップラーメン
- 缶詰
- レトルト、インスタント食品
- お菓子
- ふりかけ

※お米など重量のある食品は、職員がご自宅まで取りに伺います

△次の食品はご遠慮ください

- 賞味期限が記載されていないもの
- 賞味期限が1カ月未満のもの
- 破損等で中身が出ているもの
- 開封済みのもの

※お米は常識の範囲内で古くないものをお願いします



社協会費のお礼とご報告 “会費総額 5,017,000円”



食糧支援



こまりごと手つだい隊



ボランティアの養成

会費納入について、町民の皆様のご理解とご協力をありがとうございました。また、各組長様にはご多忙のところ納付につきましてご尽力を賜わり、心よりお礼を申し上げます。

皆様からお寄せいただいた会費は、貴重な社協の自主財源として、地域福祉活動に活用させていただきます。

☆今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします！

■寄附者名簿■

【三珠地区】須藤 敏彦 様
【市川地区】帯刀 綾子 様
善意をありがとうございます！

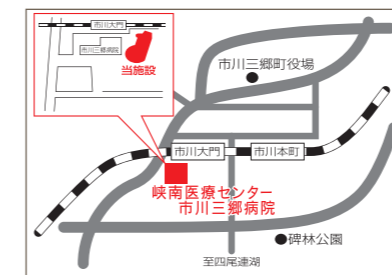
■お詫びと訂正■

社協だより令和3年8月13日号において、新評議員の名簿を掲載いたしました。民生児童委員「今村正様」のお名前が欠落しておりました。お詫びして訂正いたします。

本所

〒409-3601
山梨県西八代郡市川三郷町市川大門416
TEL 055-272-4179 FAX 055-230-3137
介護老人保健施設「ケアセンターいちかわ」内

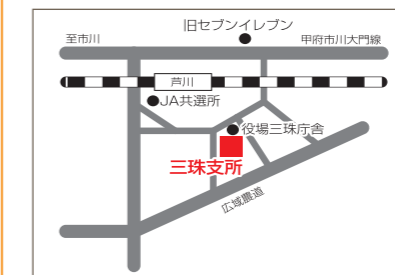
月曜日～金曜日 8時30分～17時15分



三珠支所

〒409-3612
山梨県西八代郡市川三郷町上野2714-2
TEL/FAX 055-272-2881
三珠総合福祉センター内

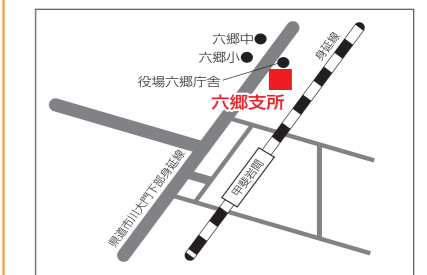
火曜日・金曜日 9時00分～16時00分



六郷支所

〒409-3244
山梨県西八代郡市川三郷町岩間485
TEL 0556-32-3847 FAX 0556-32-3871
六郷町民会館内

火曜日・木曜日 9時00分～16時00分



この広報紙の作成費用は赤い羽根共同募金配分金により発行されています。

赤い羽根共同募金運動 が始まりました



～ じぶんの町を良くするしくみ ～

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に行われています。おかげさまで、皆様の暖かいご理解とご協力により共同募金運動も75回目を迎えることが出来ました。本年度も新型コロナウイルス感染症の影響下ではありますが感染症の対策を行った募金活動を進めています。皆様からお寄せいただいた募金は県内の福祉施設・団体等の福祉活動推進のため、そして本町の地域福祉推進のために活用させていただきます。

～ 共同募金のしくみ ～

募金の約7割は、あなたの町をよくするために使われています。

○助成額を決めてから募金を集める仕組みです。

共同募金は、使いみちの額を事前に積み上げて、寄付を募るしくみです。これを「計画募金」と呼びます。

○地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。

集めた募金の約7割が地域に使われています。残りの約3割は全県的な活動や災害時の備えなどのために使われています。

○災害時の備えのために

大規模な災害が起こった場合に備えて、共同募金会では募金額の一部を積み立てています。災害時には、災害ボランティア活動支援などに使われます。



劇場版 呪術廻戦 O × 赤い羽根共同募金 コラボレーション!

共同募金では、若い世代の方々をはじめとする多くの方々に「赤い羽根共同募金」に関心を持っていただくことと、住民同士の支えあい活動を若い世代からも盛り上げ安心して暮らすことのできる地域を目指す事を目的として実施しています。

令和3年度、赤い羽根の北海道共同募金会が主体となって実施する取り組みとして「劇場版 呪術廻戦 O」と「赤い羽根共同募金」のコラボレーション企画を実施します。

市川三郷町分会でも町内施設にポスター掲示、一定額以上の募金協力のお礼としてコラボクリアファイル（数量限定100枚）の贈呈を展開します。

※詳細が決まり次第、HPに掲載いたします。



© 2021 「劇場版 呪術廻戦 O」制作委員会 © 芥見下々 / 集英社

令和2年度 事業報告

基本理念 【地域ので支えあい みんなが幸せ 私たちの市川三郷町】

地域福祉活動計画の基本目標である「誰もが共に暮らせるまちづくり」「お互いに支え合うまちづくり」「住民参加の福祉のまちづくり」を目指して地域の皆様とともに福祉活動推進につとめます。

1. 定例会議

理事会、評議員会、監査会、事務局会議

2. 社会福祉協議会事業

○地域で暮らす多様な人々に情報が届く仕組みづくり

(1) 社協だより発行 (2) 社協ホームページの運用 (3) 情報保障事業 (広報点訳) (4) 手話奉仕員養成事業 (5) 中級手話奉仕員養成事業

○困りごとや悩み事をなんでも相談できる体制づくり

(1) 福祉金庫貸付事業 (2) 生活福祉資金貸付事業 (3) 居宅介護支援事業 (ケアマネ) (4) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業 (シルバーハウジング事業)

○多様性を理解し、誰もが孤立せずに暮らせる地域づくり

(1) 食のセーフティーネット事業 (2) 食の緊急支援事業 (3) 日常生活自立支援事業 (4) 障害福祉サービス (5) いきやり会 (6) ふれあい・いきいきサロン事業 (7) 団体助成事業

○人々の生活に必要なサービス提供及び体制の確保

(1) 配食サービス事業 (2) 訪問介護事業 (ヘルパー) (3) 通所介護事業 (デイサービス) (4) 家族介護用品支給事業 (5) 福祉用具貸出事業 (6) 高齢者生きがい活動支援通所事業 (ミニデイサービス) (7) 車いす車庫貸出事業 (8) 外出支援サービス事業 (9) 福祉バス運営事業

○誰もが安心・安全に暮らせる地域づくり

(1) 共同募金協力事業 (2) 歳末たすけあい事業 (3) フードドライブ事業 (4) 行旅人事業 (5) 町等の会議への参画事業 (6) 生活支援体制整備事業

○災害時に助け合いができる住民同士のつながりづくり

(1) 災害ボランティアセンター協力員連絡会事業 (2) 災害ボランティアセンター協力員養成事業 (3) 災害ボランティアセンター運営事業

○世代を超えて地域の人と人がつながる機会づくり

(1) ねんりんピック事業 (2) 社会福祉大会事業 (3) 敬老会開催事業 (市川大門、三珠、六郷地区) (4) シニアクラブ事業 (老人クラブ事業)

○ボランティア団体の支援やボランティア活動の推進

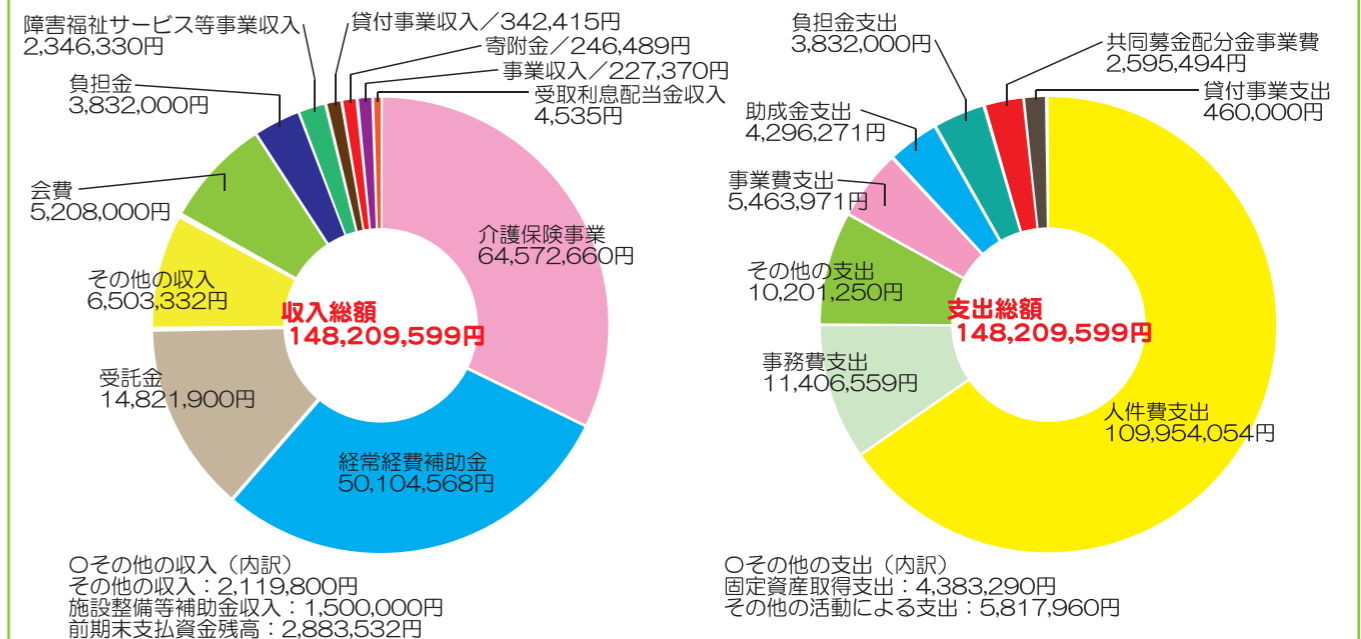
(1) ボランティアコーディネート事業 (2) ボランティア連絡協議会事業 (3) ボランティア活動実施校助成金事業 (4) 小・中学生夏休みボランティア体験事業

○福祉の担い手づくり

(1) 小・中学校福祉体験及びコーディネート事業 (2) 実習生の受け入れ事業 (3) こまりごと手つだい隊

令和2年度 決算

収入 総額 148,209,599円 **支出 総額 148,209,599円**



福祉の担い手を育成

～ 社会福祉士の資格取得を目指す学生を受け入れました ～

8月16日から9月16日までの約1か月間、山梨県立大学から社会福祉士の資格取得を目指す学生2名を受け入れました。実際の活動の様子を紹介します。

社会福祉士とは??

様々な困りごとを抱える方々の話を聞き、本人らしい生活の実現に向け、必要な支援を一緒に考える相談員です。また、個別支援に留まらず、状況の改善に向け、地域社会に働きかける専門職です。主に行政、社協、病院、福祉施設等に配置されています。



実習内容

高齢者の個別相談

高齢者の生活の様子を聞き取り、安心して暮らせる環境について考えました。



地域の買い物事情を調査

移動販売に同行し、地域における買い物支援の在り方について学習しました。



地域福祉活動の現状把握

いきいきサロン代表者、民協会長、ファミリーサポート代表者等にインタビューを行い、活動内容について理解を深めました。

実習を終えて・・・町の魅力について聞きました!



左から(春日さん・栗田さん)

住民同士のつながりが強く、自然と支え合いの形がとられていることを肌で感じました。それがこの町ならではの魅力だと思いました。また社協も住民と一体となって活動を行っていることも、生活の豊かさに繋がっていると思いました。
春日 美南

近所の方やサロン活動などで一緒に活動している方とお互いに助け合っている様子が印象的でした。また、市川三郷町には多くの行事があり、長年続いてきた文化や伝統を引き継いでいるという所も魅力の一つなのではないかと感じました。
栗田 涼子

市川三郷町社会福祉協議会の災害時の取り組み

市川三郷町で大規模災害が起きた時に、社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの設置運営を行うことを考えております。

◇災害ボランティアセンターの役割は?

災害が起きた後の被災地域(被災者)への復興支援を行うためのセンターです。ボランティアと被災者のニーズ(支援してもらいたいこと)を的確・スムーズに結ぶ場所です。



◇災害ボランティアセンターの流れ(ボランティアの受入から派遣まで)

事前オリエンテーション

ボランティア活動をするにあたり心構えや注意事項を説明します。

受付

活動者の受付、ボランティア保険への加入を行います。また、本人確認のための名札や活動を選ぶ際に使用する付箋に名前を記入します。

活動前オリエンテーション

地図をもとに本日の活動場所の案内をし、活動の注意事項を伝えます。

マッチング

活動したい内容を選びグループを作り、リーダーを決めます。
※受付で作成した付箋を活動したい内容(活動紹介表)へ貼り待機します。

資機材貸出し

活動に必要な資機材の貸し出しをします。
※使用後は備品を返却します。

※災害ボランティアの活動内容には…
ボランティアセンターのスタッフ、炊き出し、避難所の手伝い、家屋の片付けや掃除、救援物資の仕分けや配送、仮設住宅への引っ越しの手伝いなどがあります。

ボランティア活動へ



社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターの運営協力員の養成とセンターの役割を一人でも多く知っていただくために、毎年「災害ボランティアセンター運営協力員養成講座」を実施しています。

近年、多様な災害が多く発生しています。本町が被災地となった時を想定し、今後も災害ボランティアセンターの運営がスムーズにできるよう訓練を継続していきます。

ぼくらのまちを盛り上げたい！！

～ぼくまちプロジェクト～

ぼくまちプロジェクトとは？

自分たちのまちの魅力を知って市川三郷町を発信し、世代を超えて市川三郷町を盛り上げようと、町内の大学生が中心となって立ち上げられたプロジェクトです。メンバーには、中学1年生から社会人2年目までの方がいます。

現在、町内だけに留まらず、幅広く活動を行っています。そんなぼくまちの活動の一部を紹介したいと思います。

ぼくらの活動を紹介します！～ぼくまちsketch～



「ボランティア団体「のびのび(子ども支援)」の活動に、毎月ぼくまちのメンバーが参加しています。みんなで竹を切りに行ってその竹でご飯を炊いて食べたり、全力で泥んこ遊びをして泥まみれになったり…子どもたちも楽しそうですし、私たちが学ぶことがたくさんあり、とても楽しいです！」



「5月からマルゴーさんの若手職員とコラボして、花火をデザインしました。大塚人参をイメージした花火や歌舞伎の隈取の形の花火など、全部で5種類の花火を作り、9月には実際に打ち上げました。その際、のびのびの子どもたちを招待しました。とても喜んでもらえて嬉しかったです。」



「町内の空き家をオフィスや宿泊施設として活用しようと、「一般社団法人MiRaI」と県内の学生団体「未来プロジェクト」と協働して、「空き家リノベーション」がスタートしました。地元の方や町内出身の建築家にご協力いただき、来年の春オープンを目指して頑張っています。」

詳しい内容や他にもたくさんの活動をInstagramに投稿しています。活動に興味や関心のある方は、ぜひ見てみてください。

@bokumachi_

今年になってこの団体を立ち上げましたが、町の皆さんの協力や応援があって、色んな活動ができています。これからもたくさんの活動を通して、町の皆さんと一緒に市川三郷町をもっと盛り上げていきたいです。今後もよろしくお祈りします！



ぼくまち副代表 渡邊芽依さん

市川三郷町デイサービスセンター 1日の流れ

午前(8:30~9:30)



専用のリフト車でお迎えに参ります。車椅子の方でも安全・安心。



来所後に看護師がバイタル(血圧・体温など)を測定。皆様の健康状態をチェック。そのあと、入浴となります。

(9:30~11:00)



浴室は広くて開放的。また、こちらの特殊浴槽なら、座ったままでも入浴できるので、安全・安心。



昼食(11:30~12:00)



昼食・午後のおやつの時など、飲食される時にはテーブル上にアクリル板を設置、感染対策をしております。



午後(14:00~15:00)



午後はレクリエーションの時間。皆様と一緒に体操をします。また季節ごとのお花を鑑賞しにお出掛けすることもあります。



送迎(16:15~)

利用者の皆様を無事にお家までお送りして、1日が終了します。

利用や見学をご希望の方は、市川三郷町デイサービスセンター(TEL055-272-5169)まで、お気軽にお問い合わせください。地域の皆様のご利用をお待ちしております。